

### 第3次東大阪市子ども読書活動推進計画策定方針

#### 1. 策定の概要

■ 現行の「第2次東大阪市子ども読書活動推進計画」が計画年度を令和5(2023)年度までとしていることから、新たに令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間を計画期間とする「第3次東大阪市子ども読書活動推進計画」(以下、「新計画」という)を策定します。

■ 新計画の策定にあたっては、東大阪市第3次総合計画や第2期東大阪市教育施策アクションプラン等との整合性を図り、国・府の動向を踏まえながら、総合的な施策の展開が可能な計画となるようにします。

■ 現行計画の検証、市民アンケート調査の実施によるニーズ調査・分析、現状の把握に基づき、課題を洗い出し、新計画に反映させるようにします。

(参考)

○ 国の計画

「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画(第四次基本計画)」  
平成30(2018)年度からおおむね5年間

○ 大阪府の計画

「第4次大阪府子ども読書活動推進計画」  
令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までのおおむね5年間

子ども読書活動推進計画と関連計画

	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	
市計画				東大阪市第3次総合計画										
			第2期東大阪市 教育施策アクションプラン											
		第2次東大阪市次 子ども読書活動推進計画				第3次東大阪市 子ども読書活動推進計画								
府計画				第4次大阪府 子ども読書活動推進計画										
国計画	子供の読書活動の推進に関する 基本的な計画(第四次基本計画)													

(裏面につづく)

## 2. アンケート調査の実施

■新計画の策定にあたり、市内の子ども・保護者の読書活動に関する意識や習慣、これまでの取組状況等を把握・分析することを目的とし、以下のアンケート調査を実施します。

- ①未就学児保護者
- ②小学3年生・5年生、中学2年生
- ③図書館利用者
- ④世論調査
- ⑤ブックスタート

## 3. 計画見直しの方向

■現行計画では、子ども読書活動推進の方策として、「保育所等」、「幼稚園等」と個別に施策を位置付けていますが、保育所と幼稚園は、ともに乳幼児期として発達段階の特徴や生活の場面など、共通する部分が多くあります。新計画では構成の見直しを行い、取組内容をわかりやすくするとともに保育所と幼稚園の施策を一体的に推進することで、より効率的・効果的に取組を進めます。

■インターネット利用の低年齢化やSNSの浸透、GIGAスクール構想導入、新型コロナウイルス感染症の影響など、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応した取組について今後の方針を示します。